一　般　質　問　通　告　書

令和　８年１０月２６日

議 会 議 長　　様

議席番号　　２　　番

議員氏名　　市　毛　大　助

質 問 事 項	質　　問　　要　　旨	指 定 答 弁 者
１．安戸落の管理は	中川の安戸落逆止堰は、明治２８年に竣工され、昭和６年４月に新しく竣工した。また、当時の設置者は内務省、管理者は八代村の村長であり、約９５年前の地球環境、雨量想定のまま、今日に至っている。 近年の気候環境では、急速に地球温暖化が進む中、気候変動に伴い、梅雨や台風のたびに線状降水帯が発生し、日本列島各地で、大雨洪水被害が出ている。 今年９月の台風２５号の際も、線状降水帯が発生して大雨をもたらし、中川の水が増水したが、安戸落逆止堰は機能せずに逆流した。そして、その水は大島新田を経て倉松川落に流れたため、周辺道路は冠水し、通行止めとなった。 今後も、この様な大雨被害は増大すると思われる。 そこで以下伺う。 （１）安戸・田宮土地改良区の管理区域総面積は、何ヘクタールか。 （２）今年９月の台風２５号の際に、安戸落から倉松川落に逆流したが、分水嶺はどこか。 （３）田宮南部排水機場と安戸落はつながっているのか。 （４）田宮南部排水機場について、流域面積は何ヘクタールで、排水機能は毎秒何トンか。 （５）１時間にどのくらいの降水量までなら、田宮南部排水機場は耐えられるのか。また、排水機場を１日稼働させた場合の費用はいくらか。	町長 副町長 産業振興課長 担当課長

１０月２６日　午後　１時２０分 受理

質問事項	質　　問　　要　　旨	指定答弁者
	（６）賦課金について、倉松川落の排水費用負担はかかっていないが、安戸・田宮土地改良区の賦課金は１平方メートルあたり１円となっている。なぜか。 （７）中川の源流はどこなのか。 （８）安戸落に新たな逆止堰を作る予定はあるのか。	